

一般社団法人千葉県古民家再生協会 定例会  
**【10月度定例会】** 2017年10月14日(土)

理事	高野(高野デザインプロデュース)		秋葉(秋葉建設)		
会員	久保田	近藤(近藤商事)	初芝	藤田(藤田建築)	立川
	竹中(竹中修建築設計室)	川砂(do.建築工房)	初芝(真)	城	阪本(アヴィスト)
	秋葉(拓)	佐々木(佐々木建設)			都澤
オブザーバー	石橋様	石橋(秀)			

参加者 10 名

**定例会 13:30~16:30**

■ はじめの言葉



別途資料あり

高野理事がモロッコ旅行の為、はじめの言葉は無し

■ 会員近況報告

●城：新潟訪問にて 85 棟撮影完了しました。

そのほか、仕事の合間に四国（香川・徳島）を巡る事が出来ました。  
 これで全国の半分くらいは回れたと思います。

さらに必要な個所を巡り出版に向けて準備を始めていこうと思います。

●佐々木：南房総（旧三芳村）で「ヤマナハウス」の古民家 WS 開催。

- ・オーナーは都会の方
- ・週末使用される
- ・黒松を活かした床張り替え WS



その他以前古民家再生を行った「南総学舎」の脇にある小屋を  
 茶室風に改修する工事がスタートします。

外部の人が古民家の魅力や価値を大切にしていると感じている。

「ヤマナハウス YAMANA HOUSE」 <https://hafoon.wordpress.com/>

「南総学舎」 <http://nanso-gakusha.com/>

●近藤：築 250 年の古民家でレストラン開業の相談あり。

調整区域の為、用途変更すると“開発行為”となり工事が難しくなる。

●竹中：子供が 4 カ月半で楽しい日々を送っています。

仕事の方では東庄町の老人ホームが来月竣工します。

また実行委員会として運営している「幕張マルシェ」が 11/5(日)開催、  
 民家協会の「民家フォーラム 2017」のお手伝いをしています。

「幕張マルシェ」 <https://www.facebook.com/makuharimarche/>

「民家フォーラム 2017」

<http://www.minka.or.jp/news/2017/11/1111202017-65d9.html>

- 秋葉：大家二名の新築工事を行っている、懐の大きさやコンセプトが素晴らしい。  
「川口通正氏」 <http://www.wako-car.co.jp/michimasa/main.htm>  
「大野正博氏・DON工房一級建築士事務所」  
[http://www.donkobo.jp/d\\_profile/index.html](http://www.donkobo.jp/d_profile/index.html)  
「NPO 法人「地球の会」」 <http://www.chikyunokai.com/>
- 秋葉(拓)：先月ベトナムへ行きましたが、日本との建築現場の違いに驚いた。  
食事などは繁華街ではなく、地元の方が行くような場所に行き文化を感じました。
- 都澤：ハウスメーカーの講師で浜松に行きました。  
線路沿いの大量の太陽光パネルを見て、風情がないと感じると同時に畑に代わってこれも生産活動の一つなのかと思ったりしました。
- 久保田：太陽光パネルは地面を覆うので反省が必要ではないか？  
農業と両立可能な太陽光パネルなどが出てきても良いと思う。
- 石橋：山武杉を中心に家造りをしています。  
山武杉のPRをしたいが口コミだけでは難しくイマイチな感触です。
- 石橋(秀)：山武杉などもそうですが、地元の人が魅力に気付いてないと感じます。杉の魅力を知ってもらう場として20年前から会社二階で音楽Liveを開催。  
jazz・クラシック・地元の演奏家など出演しています。  
震災後、若い人や子育て世代の意識は環境に向いていると思う。  
定例会に参加出来て嬉しい、知らない材を知ることなど楽しみです。  
「有限会社 石橋材木店」<http://www.k2-homes.com/hp/ishibashizaimokuten/?p=top>  
「studio:b club (ライブを楽しむ会)」  
<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisaku/chiikizukuri/hiroba/hiroba267.html>

## ■ 最新情報

秋葉理事より

- 1、前回までに意見交換などを行なった「かつうら café(仮)」はオーナーの申し出により白紙へ。

“自分で施工したい”とのことで話の入り口都は難しいものだと痛感。

- 2、匝瑳市の古民家オーナー（平山さん）の最新情報が入りました。

NPO 法人 NOTE と地域経済活性化委支援機構(REVIC)が計画している佐原地区の計画に参画が決定したようです。今後の動きが楽しみです。

「一般社団法人 ノオト NOTE」 <http://plus-note.jp/index.html>

「地域経済活性化支援機構 (REVIC)」 <http://www.revic.co.jp/>

「古民家 平山邸」 <https://www.instabase.jp/space/2615>

## ■ ミニセミナー 城さん



### ● 来月の古民家フォーラムへ向けてプレセミナー

- ・茅葺古民家の撮影は記録として残したい思いから。
- ・20年ほど前に川崎の民家園で学芸員さんにより「今(20年前の時点で)残っている茅葺古民家は3000棟程度」という事を聞いて

「3,000棟なら回れるかもしれない」と思ったのがきっかけです。

- ・茅葺集落の現状と特徴
- ・リストアップの仕方
- ・候補地の探し方と記録の仕方
- ・一間の取り方、内法の取り方をチェックする（文化の違いが分かる）
- ・・・などをお話頂きました！

### ●新潟探訪報告

- ・新潟全体の印象は茅葺古民家の少なさを感じました。  
（自治体などで管理している保存民家はある）
- ・荻ノ島集落には10軒程度の茅葺が現存しており、丁度稲刈りの時期だった。
- ・荻ノ島住民との雑談では、粘土質な土地と谷川の水によって美味しいお米が出来る、とのこと。
- ・地域を回る際は、朝の5,6時に出発します。
- ・足軽長屋
- ・寺院・お堂が多いと感じた

### ○新潟の茅葺古民家の特徴

- 1、急勾配（45°～60°）の民家が多い
- 2、寄棟+入母屋形状の小

## ■ 11月古民家フォーラムについて



### ●決定した事

- ・名称「古民家の楽しみ方」
- ・内容…会員各自の混みこんかの楽しみ方をミニセミナー方式で発表
- ・対象…定例会の延長線上のような雰囲気ですで開催
- ・1、秋葉「古民家入門」
- ・2、城「茅葺古民家を訪ね歩く」
- ・3、都澤「DIYと住まい」
- ・4、高野「モロッコを歩く・土の家」
- ・5、佐々木・竹中・近藤「古民家再生の現場から」
- ・6、質疑返答

■ ほか

フォーラム終了後の懇親会あります。

次回

- ・日時：平成 29 年 11 月 11 日(土)
- ・千葉県生涯学習センター